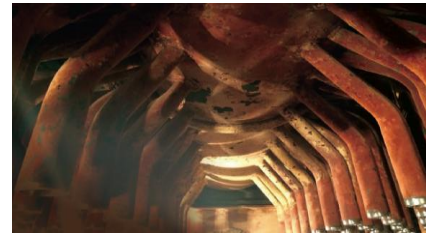




化学工業・ボイラ用高クロム鋼シームレス鋼管
High Chrome Ferritic Steel Seamless Tubes and Pipes
for the Chemical Industry and Boilers



算定単位

1t

算定対象段階

最終財 中間財

製造段階(原材料調達、原材料の輸送、製品の製造)及び間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：

関西製鉄所 和歌山地区(和歌山・海南)、尼崎地区

主な規格：

STBA26、STPA26、T9、P9

火STBA28、火STPA28、T91、T91

火STBA29、火STPA29、T92、P92

サイズ：

外径6.0mm～1270.0mm

肉厚1.2mm～240.0mm

登録番号

JR-AW-24046E-A

適用PCR番号

PA-180000-AW-05

PCR名

鉄鋼製品（建設用を除く）（中間財）

公開日

2025年3月10日

検証合格日

2025年2月19日

検証方式

個品別検証方式

検証番号

JV-AW-24046

検証有効期間

2030年2月18日

PCRレビューの実施

認定日等 2023年5月10日

委員長 松野 泰也

千葉大学

第三者検証者*

外部検証員 内藤 壽夫

ISO14025に従った本宣言及びデータの独立した検証

内部 外部

*システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

問い合わせ先

日本製鉄株式会社 鋼管事業部 エネルギー鋼管営業部 特殊管室 TEL：03-6867-5989

<https://www.nipponsteel.com>

登録番号： JR-AW-24046E-A

① ライフサイクル影響評価結果

影響領域	生産+間接影響	生産のみ	単位	
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	5600	6600	kg-CO ₂ eq	スコープ3やカーボンフットプリントの算定に関しては「⑥-1.その他の環境関連情報」を必ず参照のこと。
酸性化	5.2	6.7	kg-SO ₂ eq	
富栄養化	0.21	0.23	kg-PO ₄ ³⁻ eq	

内訳	項目	単位	合計	【A1】 原材料調達	【A2】 原材料の輸送	【A3】 製品の製造	【D】 間接影響
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO ₂ eq	6.6E+03	2.8E+03	6.7E+01	3.7E+03		-9.8E+02
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	7.9E-04	7.9E-04	4.5E-10	3.1E-06		-1.8E-07
酸性化	kg-SO ₂ eq	6.7E+00	4.3E+00	8.0E-02	2.3E+00		-1.5E+00
光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	1.2E-01	4.2E-02	1.1E-03	7.5E-02		-2.1E-01
富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	2.3E-01	6.7E-02	4.0E-13	1.6E-01		-1.8E-02

② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目		単位
非再生可能資源	1.0E+03	kg
非再生可能エネルギー	9.9E+04	MJ
再生可能資源	1.0E+03	kg
再生可能エネルギー	5.0E+02	MJ
淡水の消費	3.8E+01	m ³

③ 材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)		単位
Fe	≥80.0	%
C	≤0.15	%
Si	≤1.00	%
Mn	≤0.60	%
P	≤0.03	%
S	≤0.03	%
Cr	≤10.0	%
Mo	≤1.10	%

④ 廃棄物関連情報

項目		単位
有害廃棄物	0.0E+00	kg
無害廃棄物	2.3E+02	kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤ 算定結果に関する追加情報

1) 間接影響として、JIS Q 20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、本宣言上①ライフサイクル影響評価結果内訳表の(3)間接影響列にその値を記載した。間接影響分は上記の表(1),(2)の合計値に加算される。

計算に使用したリサイクル率は93.7% (計算はJISQ20915に従い、2022年度の国内データ (出典：日本鉄鋼連盟、鉄源協会、スチール缶リサイクル協会) を使用)

2) スクラップの輸送シナリオはPCRに従ったが、スクラップ輸送の積載率はdefault値を使用した。

3) 本シート上、③材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は、対象となる鋼材規格の各上限値のうち最大のものを示す。但し、各製品において構成成分における鉄の含有量が80%以下になることはなく、他構成成分の比率が調整される。

4) 一次データは、2022年度の実績値を使用した。電力原単位は「電力、一般電気事業者10社平均、2014年度」を使用した。

5) 石炭と合金類はIDEA原単位に輸送も含まれているため、原材料の輸送による負荷は計上していない。

⑥-1.その他の環境関連情報

ISO14001認定工場で製造している。

[気候変動 IPCC2013 GWP100a] に関する注意：本製品の購入者が、その組織のスコープ3 カテゴリー1のGHG排出量を算定する場合や、本製品を用いて製造する製品のカーボンフットプリントを算定する場合には、以下のURLを必ず確認すること。

<https://www.nipponsteel.com/product/cfp/certificate.html>

(上記URLの内容は、EPDの検証対象外)

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法施行令

⑦使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3 を使用した。また、スクラップ原単位 (スクラップ LCI) は原単位登録番号：JP-AJ-0001を使用した。

⑧備考

変更日：2026年4月1日「⑥-1.その他の環境関連情報」に補足説明を追記

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)